

1-2

プログラムを書いて実行する

ここでは、Rubyのプログラムを作成して、実行するまでの流れを解説します。最初にエディターでプログラムを書いて、コマンドプロンプトで実行するだけで、すぐに結果を確認できます。



プログラムを実行する手順を確認する

Rubyプログラムを書いて実行してみましょう。Rubyプログラムを実行するには3つの手順を踏みます。

- ① エディターでプログラムを書いてファイルに保存する
- ② コマンドプロンプトでプログラムを保存したフォルダへ移動する
- ③ コマンドプロンプトでプログラムを実行する



プログラムを保存するフォルダをつくる

まずはプログラムファイルを保存するフォルダを作成しておきましょう。本書では、ファイルはC:\Users\[ユーザー名]\rubybook (Macは/Users/[ユーザー名]/rubybook) に保存します。[ユーザー名]の部分はマシン上のみなさんのユーザー名になります。

note

フォルダはエクスプローラー (MacはFinder) から作ることもできますが、練習を兼ねてコマンドプロンプトから作成してみましょう。

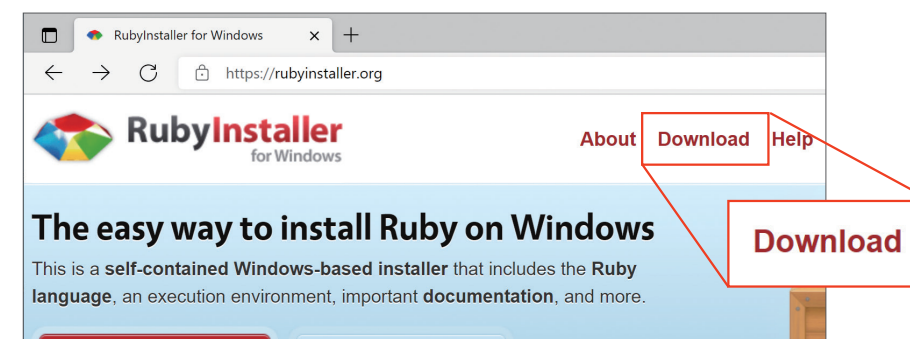
スタートメニューから「Start Command Prompt with Ruby」を選択し、コマンドプロンプトを起動します (P.21 参照)。Macは、ターミナルを起動します (P.22 参照)。

●式展開の記述

```
# {計算式}
```

まずはプログラムファイルを保存するフォルダを作成しておきましょう。

●rubybook フォルダの作成



念のためフォルダが作成できたかをエクスプローラーで確認してみましょう。このフォルダでエクスプローラーを起動するには、コマンドプロンプトからexplorer . (Macはopen .) と打ちます。最後のを忘れないでください。



エディターでプログラムを書く

それでは初めてのプログラムを書いてみましょう！ 画面にhiと表示するプログラムです。エディターを起動します。Visual Studio Codeでは、メニューから「ファイル」→「新規ファイル」を選択して、新しいファイルを作ります。プログラムが入力できるようになるので、puts "hi"と入力します。

```
calc2.rb
001 puts 2 - 1 ー引き算
002 puts 2 * 3 ー掛け算
003 puts 4 / 2 ー割り算
```

```
ruby calc2.rb
1
6
2
```

putsは後につづく文字を画面に表示するメソッド (命令) です。"は一般的な日本語キーボードでは **[shift]** キーを押しながら **[2]** のキーを押して入力します。スペースや記号は、いわゆる半角文字で入力します。全角文字で入力すると、プログラムはエラーになってしまいます。日本語変換機能 (IME) はオフにして作業するとよいでしょう。スタートメニューから「Start Macは、ターミナルを起動します (P.22 参照)。ドではshiftキーを押しながら2のキーを押して入力します。スペースや記号は、いわゆる半

スタートメニューから「Start Command Prompt with Ruby」を選択し、コマンドプロンプトを起動します (P.21 参照)。Macは、ターミナルを起動します (P.22 参照)。力します。スペースや記号は、いわゆる半角文字で入力します。全角文字で入力すると、プログラムはエラーになってしまいます。日本語変換機能 (IME) はオフにして作業するとよいでしょう

1

環境をつくる